

社会保険庁は、 「日本年金機構」に変わりました。

わたしたちは、年金記録問題の解決に向けて、
全力で取り組みます。

- ◆わたしたちの使命は、お客様である国民の皆さんに、正しくかつ確実に年金をお支払いすることです。
- ◆わたしたちは、お客様にとって、身近で信頼される組織を目指します。
- ◆そのためにわたしたちが大切にすること。

- ・お客様の立場に立ち、誠意をもって対応します。
- ・正しく確実に業務を遂行します。



会津若松年金事務所の相談コーナーの様子

わたしたちは変わります

- 年金相談では、必ず名刺をお渡しし、お客様にとってプラスとなる「もう一言」を心がけます。
- お知らせ文書や届出・申請書類は、できるだけわかりやすく、読みやすくします。
- 民間会社の経験者を1,000人以上採用しました。能力・実績本位の人事方針を確立し、組織風土を変えます。
- 「理事長へのメール・手紙」などによって、国民の皆さんからお寄せいただくご意見・アイデアを業務運営に反映します。

ねんきん定期便に関する問い合わせ

ねんきん定期便専用ダイヤル
0570-058-555 (ナビダイヤル)
IP電話・PHSからは03-6700-1144

※これらのナビダイヤルに一般の固定電話からかける場合は、全国どこからでも市内通話料金で利用できます。ただし、携帯電話からの場合は通常の料金がかかります。

日本年金機構 ■問い合わせ先 日本年金機構経営企画部広報グループ
☎ 03-5344-1100 ホームページ <http://www.nenkin.go.jp/>

手続きは変わりません

- お近くの社会保険事務所は「年金事務所」と名称が変わりました。所在地や電話番号の変更はありません。
- 皆さまからの新たな手続きは必要ありません。年金証書や年金手帳なども、そのまま有効です。
- 年金の支払いや各種の届出方法は、いままでと変わりません。
- 日本年金機構が実施する国民年金・厚生年金保険の業務運営には、国が引き続き責任を持ちます。

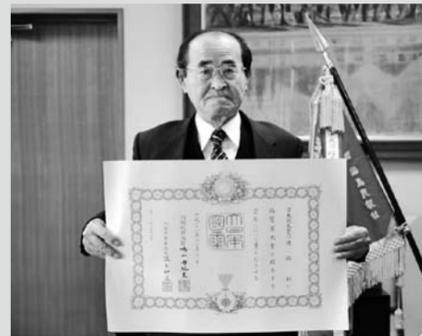
一般的な年金相談に関する問い合わせ

ねんきんダイヤル
0570-05-1165 (ナビダイヤル)
IP電話・PHSからは03-6700-1165

統計調査員として 瑞宝単光章を受章

Profile わたなべ・とし

1930年内野生まれ、57年から各種統計調査員を務め、そのうち4年間を町統計調査員協議会会長として町統計調査の発展に寄与した。現在も現役の調査員として活躍中。統計調査員だけでなく、民生・児童委員、人権擁護委員としても活躍し、02年から08年まで若松人権擁護委員協議会副会長なども歴任した。
●主な受賞歴 79年 事業所・企業統計調査功労者として内閣総理大臣表彰、98年 統計調査功労者として福島県知事表彰 など



温厚で誠実、精度の高い統計調査で地域住民の信頼が厚い渡部利さん(79)は内野。秋の叙勲で瑞宝単光章を受章した。
「長年務めてこれたのも、町長はじめ関係機関の皆さんのご協力のおかげです」と控えめに話す。
57年事業所・企業統計調査員に就任。以来04年まで36年間にわたり迅速かつ正確な調査で統計調査の発展に努めた。この間、国勢調査、農林業センサス、工業統計、商業統計などの調査員を兼任する一方、民生・児童委員、人権擁護委員も務め、住民福祉の向上のためにも尽力した。
「統計調査員は、信頼される人間でなくてはならない」という信念を持って調査に取り組む渡部さんは、後輩にもそう指導している。「住民の皆さんには、統計調査が自分たちのためのものであることを知ってもらい、さらなるご協力をお願いしたい」と話した。「これからも受章に恥じないよう、できるだけ続けていく」その笑顔は驚くほど元氣だ。

瑞宝
単光章
渡部
利さん

受章おめでとうございます

緑十字
章
長谷川
庄英さん

交通栄誉章である 緑十字金章を受章

Profile はせがわ・しょうえい

1937年西久保生まれ、85年から現在までの26年間猪苗代地区交通安全協会、03年からは猪苗代地区交通安全協会会長として活躍中。その手腕は猪苗代にとどまらず、03年から現在まで県交通安全協会理事も務める。
●主な受賞歴 90年 優良運転者として緑十字銅章、04年 優良運転者として緑十字銀章 など



持ち前の正義感と誠実な人柄、交通安全に対する高い指導力で地域の安全に貢献する長谷川庄英さん(72)は西久保。警察庁と全日本交通安全協会が主催する第50回交通安全全国国民運動中央大会の席上で交通栄誉章「緑十字金章」を受章した。
「地域の先輩方、関係機関の皆さんのご支援、ご協力のおかげで受章することができました」と喜びを語る。
85年から猪苗代地区交通安全協会会務副会長に就任。以来現在まで26年間にわたり地域の交通安全活動に尽力している。猪苗代地区交通安全協会会務副会長、猪苗代地区交通安全協会副会長などを歴任し、03年から猪苗代地区交通安全協会会長、県交通安全協会理事を務め現在に至る。
「第50回の記念大会。天皇、皇后両陛下が出席された席上で、全国の金章受章者101人を代表して受章できたことは大変名誉なこと。これからもより一層活動に励みます」と抱負を語った。